

# うめきた公園

## 令和6年度 事業報告書

(令和6年9月6日～令和7年3月31日)

一般社団法人 うめきたMMO

## 目 次

1. 令和6年度の事業概要	P 2
2. 成果指標にかかる目標数値の達成状況	P 5
3. 令和6年度 収支報告書	P 9
4. 社会的責任、市の施策との整合性に関する取組み状況	P 1 0
5. 目的事業にかかる事業報告書	P 1 1
6. 自主事業にかかる事業報告書	P 2 0
7. 設置許可施設の運営にかかる事業報告	P 3 1
8. 次年度へ向けた課題及び目標	P 3 6

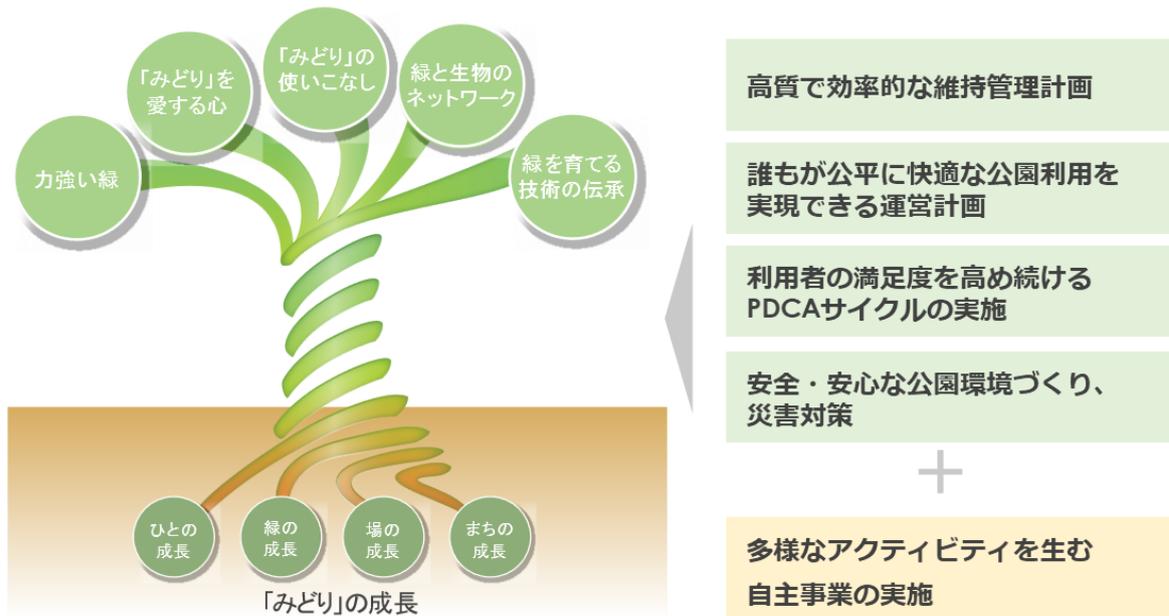
# 1. 令和6年度の事業概要

## (1) 管理運営方針

### ■ 施設の管理運営方針

「みどり」の価値を継続的に向上する管理運営のエコシステム構築を目指す

「みどり」空間を適切に維持管理するだけでなく、日々の丁寧な利用者コミュニケーションや空間の柔軟な使いこなしを促す工夫を大切にした公園運営を行うことで、植物・生物の生育と同時に「使い手」や「場」も成長し続ける公園を目指す。



### ■ 施設の維持管理方針

「みどり」豊かで良好な公園環境を維持・育てる

うめきた公園における植物・施設・設備等の設置目的や機能、特性を理解した上で、「うめきた公園指定管理業務仕様書」の内容・水準を遵守するとともに、計画的な施設の維持管理（点検、修繕・補修・更新工事ほか）等の各業務を行う。また、下記の方針を掲げ、施設の機能と役割をコントロールし、うめきた公園のポテンシャルの最適化・最大化が図れるよう努める。

- ・ 安全性の確保：品質管理と安全管理を徹底し、利用者や従業員の安全を確保する
- ・ 景観・美観の維持：適切な植栽管理や施設の維持管理、定期的な清掃を通じて、魅力的な環境を保ち、快適で美しい場所を提供する
- ・ 環境配慮：施設の運営において、環境への負荷を最小限に抑えるため、エネルギー効率化/省エネルギーや廃棄物管理など、持続可能な方法を可能な限り採用する
- ・ 満足度向上：利用者の要望やニーズを把握し、利用者が安全・快適に活動ができるよう、施設の品質を維持・向上させるための取り組みを行う

- ・ 魅力度向上：公園コンセプトの実現につながる取り組みを持続的かつ柔軟に展開できるよう、うめきた公園独自の利用・運用ルールを策定し、公園の新たな使い方・楽しみ方を提供する
- ・ 計画の策定：施設のメンテナンス計画を適切に策定し、予防保全と定期点検を通じた適切な管理を行う
- ・ 緊急時対応：危機管理体制を整備し、緊急時の迅速な対応を行う

## ■ イベントなどの基本方針

うめきた公園では、サウスパークの「ロートハートスクエアうめきた（大屋根イベントスペース）」（設置許可施設）や「芝生広場」（一般園地）等を中心に、四季折々の非日常体験を味わえる、シーズナルなイベントの誘致・開催を想定している。

また、イベントの実施・誘致にあたっては、MMO が定めた下記のイベント基本方針に合致するよう、コンテンツの企画・誘致等に取り組んでいく。

<私たちが目指すまちの世界観>

あなたと、世界に、いいことが生まれ続ける場所へ

<イベントを通して来街者へ提供していきたい価値>

人生の1ページに刻まれる感動体験を。

<価値を伝えるためにイベントで大切にしたい12の要素>

WILL、STYLISH、GREEN、SOCIAL GOOD、DIVERSITY、SUSTAINABLE、  
UNIQUE、WORLD STANDARD、WELL-BEING、INNOVATIVE、CONNECT、  
JAPAN VALUE

## （2） 指定管理事業の全体総括・自己評価

### ■ 目的事業

植栽管理においては、仕様書や年間植栽管理計画を基準としつつ、植栽の種類・状態や季節に応じた高質な管理を実施し、良好な公園の景観形成を行った。特に、芝生広場はうめきた公園を象徴する空間として、高質な芝生の育成・維持に必要な養生期間の確保とイベントでの利活用による賑わい創出との両立を試行し、来園者に天然芝の緑豊かな空間を楽しんでもらうよう努めた。

施設の維持管理においては、スタッフによる巡回時を中心に利用状況の確認や清掃を行い、常駐管理を活かしたきめ細やかな管理を行った。また、公園開設初年度であることから、利用ルールの丁寧な説明・発信を行った結果、一定の周知・理解が得られてきており、すべての来園者が心地よく快適に利用できる公園づくりを進めることができた。

安全管理・危機管理においては、災害・事故発生時の関係各所との連携・協力体制の構築や「危機管理・災害対応マニュアル」の整備を進め、今後の安心・安全な公園運営のための基盤をつくった。

## ■ 自主事業

MMO では、うめきた公園のパークマネジメントとグラングリーン大阪のエリアマネジメントを一体的に行っており、公園で行う自主事業は、まちのエリアマネジメント事業としても位置付け、MMO 主催・協力による様々なイベントやプログラムを公園で提供した。

具体的には、公園の四季の魅力を感じていただくことを目的としたシーズナルイベントの実施や、「みどり」の使いこなしを育み、公園の日常風景・賑わいを創る参加型プログラム・用具貸出の提供、多様な主体との連携によるイベントや実証実験の誘致、まち全体の賑わい形成を目的とした大規模イベントの実施等、公園のみどりを活かした多様なアクティビティ創出に取り組んだ。

イベントの実施・誘致にあたっては、イベント基本方針として定めた「大切にしたい要素」に沿ったコンテンツを積極的に誘致し、魅力的な公園づくり、ひいてはまち全体の一体的な賑わい創出やブランディング形成につながる取り組みができた。

また、参加型プログラムにおいては、公園開設初年度であることから、まずは様々な来園者に新たな発見を提供できる多彩なプログラムを実施し、来園者のニーズを把握することや、まちのプレイヤー・周辺地域の方との関係構築に重点的に取り組み、令和7年度以降の継続的な活動に向けた足掛かりをつくることができた。

## ■ 設置許可施設の運営にかかる事業

グラングリーン大阪開発事業者が実施する設置許可施設の魅力向上事業においては、健康増進や教育、芸術等、施設ごとに多様な体験ができる体験学習施設と、来園者の利便性向上に資する飲食等のサービスを提供する便益施設の運営を行った。

体験学習施設では、園内でのランニングプログラムの提供やアート作品の展示等、施設内と公園とをシームレスに活用することで、公園の一体的な賑わい創出や多様なアクティビティ創出を実現した。便益施設では、店内での飲食提供だけでなく、テイクアウトメニュー（ドリンクやピクニックセット等）を積極的に提供し、公園の体験価値向上・魅力向上につながる施設運営を行った。また、PLAT UMEKITA や MIDORI LOUNGE、MULTI SPACE では、ワークショップや展示、講演、イベント等、幅広い活動を受け入れた。

MMO では、本事業と連携し、飲食、スポーツ、教育など、公園施設のテナントによる一般園地でのプログラム等のサービス展開を支援し、日常的な公園利用・賑わい形成を促進することができた。

## 2. 成果指標にかかる目標数値の達成状況

### (1) 公園の利用者数

公園の利用者数については、「公園の休日（平時）の利用者数（人／12時間）」が成果指標として設定されているが、公園の利用者数は季節・天候等に大きく影響される数値である。

開設されて間もないうめきた公園においては、未だ季節や天候による動向や平時の利用者数を把握している段階であり、うめきた公園の規模や立地等の環境を踏まえた適切な目標数値の設定も困難であることから、まずは今後も継続して利用者数を計測しながら、平時の利用者数を把握することに努める。その後、うめきた公園の規模や立地等の環境を踏まえた適切な利用者数の目標数値を、大阪市と協議のうえ、設定することとする。

なお、調査にあたっては、公園内にグラングリーン大阪開発事業者が設置している防犯カメラにAIによる画像解析機能を実証的に付加しており、そこで解析された人流データをMMOが共同利用している。これにより、定常的に人流データを得ることができ、季節や天候、イベントの実施有無等に応じた利用者数の推移を継続的に観測している。

### (2) 公園の居心地の良さ

#### ■ 目標数値

公園の居心地が良いと感じる人の割合 85%

#### ■ 調査方法

公園利用者に対するwebアンケートを実施。ホームページ及び公式SNSでの回答依頼および園内にて回答フォームへの二次元コード配布により、回答を収集。

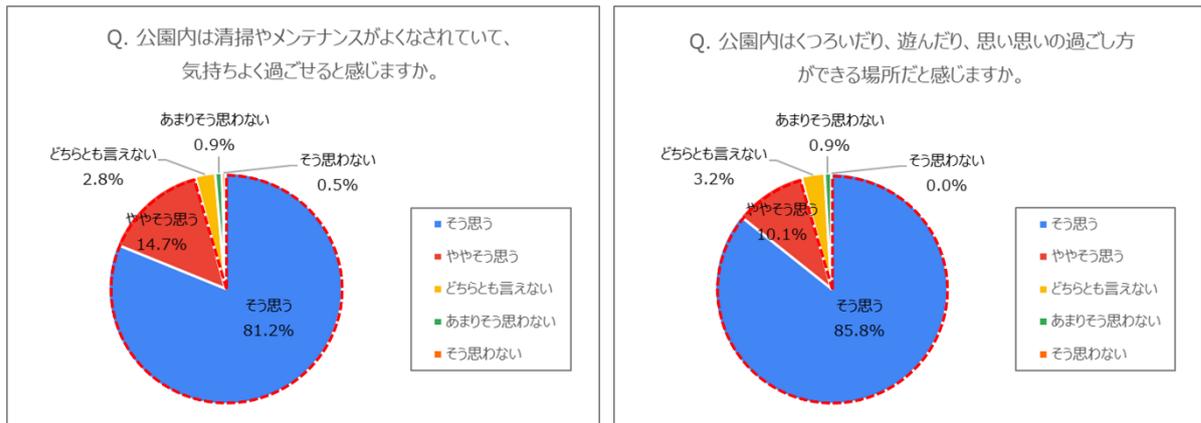
<調査時期> 2025年2月24日（月祝）～3月5日（水）[10日間]

<回答数> 218件

#### ■ 調査結果

公園の居心地が良いと感じる人の割合 95.9%

「公園の居心地の良さ」を「清掃やメンテナンスがされており、気持ちよく過ごせる空間であること」「ルールや秩序が守られていて、くつろいだり、遊んだり、思い思いの過ごし方ができる場所であること」の2つの観点で捉え、それぞれの設問に対して回答を収集し、「そう思う」「ややそう思う」と回答した方の割合は平均95.9%であった。



### (3) プログラムの充実度

#### ■ 目標数値

公園でのプログラムが魅力的であると感じる人の割合 70%

#### ■ 調査方法

公園利用者に対する web アンケートを実施。ホームページ及び公式 SNS での回答依頼および園内にて回答フォームへの二次元コード配布により、回答を収集。

<調査時期> 2025年2月24日(月祝)～3月5日(水) [10日間]

<回答数> 218件

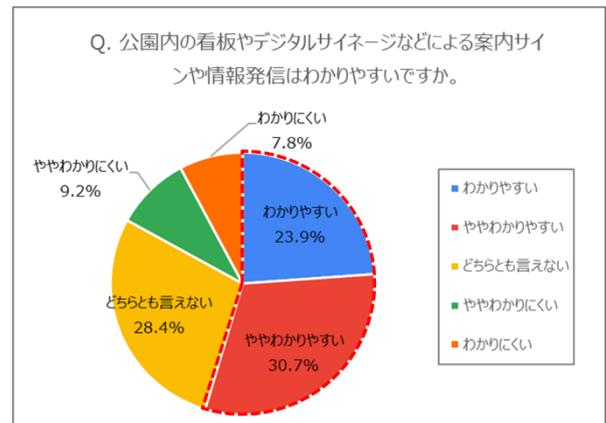
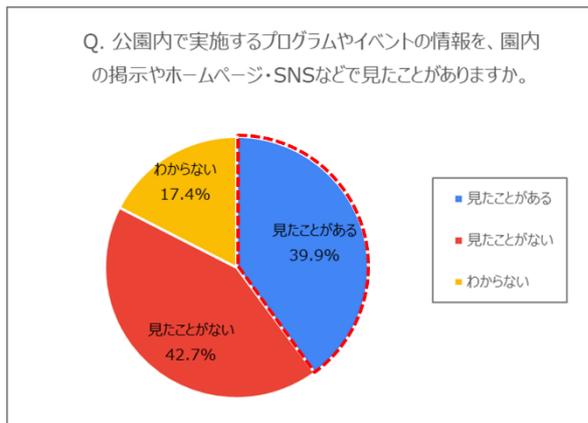
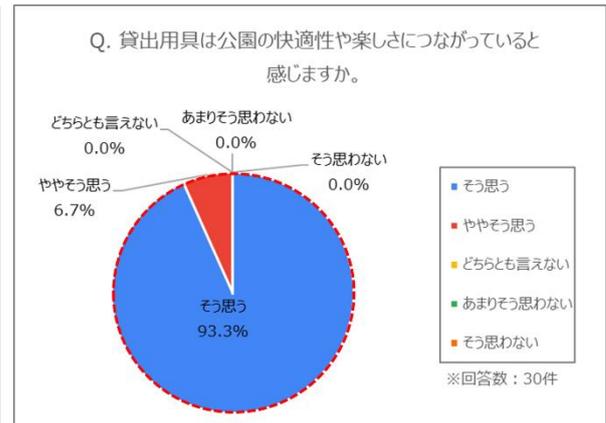
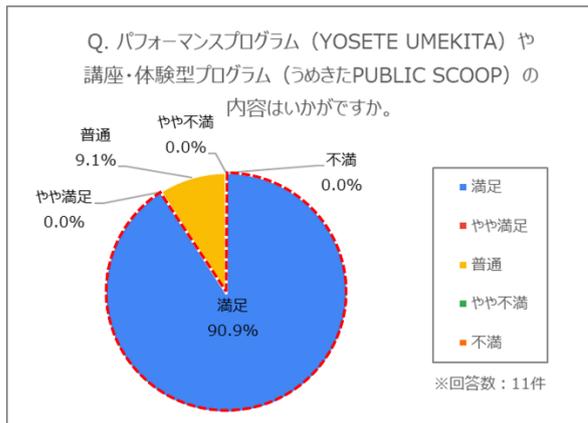
#### ■ 調査結果

公園でのプログラムが魅力的であると感じる人の割合 71.4%

「プログラムの魅力度」を測る視点として、「参加者・利用者の満足度」だけでなく「プログラムに関する情報発信が行き届いているか」も重要であると考え、4つの設問に対して回答を収集し、高い評価を得られた回答(以下グラフ赤枠)の割合は平均71.4%であった。

なお、本指標における「プログラム」とは、MMOが主体となって提供しているYOSETE UMEKITA/うめきたPUBLIC SCOOP/用具貸出を対象とした。

結果として、参加者・利用者の満足度は高いものであり、「プログラムの魅力度」としては目標を上回ったが、情報発信の認知度やわかりやすさに課題があることがわかった。



#### (4) 活動等の場の提供

##### ■ 目標数値

市民や企業、研究機関等による公園内での活動や実証実験等の実施件数 9件

##### ■ 調査結果

市民や企業、研究機関等による公園内での活動や実証実験等の実施件数 10件

	活動名	実施者	実施日	内容
1	ミラージュ大阪	ティフォン株式会社	9月6日(金)～	現実世界と仮想空間をシームレスに融合させる最新の空間コンピューティング技術によって実現した、街に新たな体験価値を創出する新時代の空間エンターテインメントプロジェクト。
2	うめきた PUBLIC SCOOP	good mornings 株式会社、うめきた MMO	9月6日(金)～ 随時実施	自分の「好き」や、ここで見つける「好き」をそれぞれの手で掘り下げ、体験を通じてさまざまなコト・ものを発見していくことで、この場所ならではのコミュニティを育てていく企画。

3	BAYCREW'S FESTIVAL OSAKA 2024	株式会社ベイクルーズ	10月26日(土) ～27日(日)	衣食住美を通じて人生の楽しみを提供することを目的としたライブステージ、ファッションショー、マーケットなどを組み合わせた複合イベント。
4	キッチンカー実証	三菱UFJリサーチ& コンサルティング株式 会社、公益社団法人 関西経済連合会	11月3日(日 祝)～6日(水)	2024年度内閣府スーパーシティ調査事業として、キッチンカーによる提供サービス拡大に向けた調査。食品衛生法で定めるキッチンカーのタンク容量の規制緩和検討のための実証実験の場を提供。
5	IoT トングを活用 したクリーンアッ プ活動	一般社団法人関西イ ノベーションセンタ ー、日本たばこ産業 株式会社、株式会社 mica、うめきた MMO	11月4日 (月)、3月28 日(金)	うめきた公園及び周辺道路において、拾ったごみの種類をAIで判別、拾った位置と時間のデータを収集可能なIoTトング(Rethink トング)を用いたクリーンアップ活動の実証実験。3月には、実証結果の報告会も行った。
6	パナソニック うめきた Sports Day	パナソニックグループ	11月8日(金) ～9日(土)	防災用品としても利用可能なイベント備品・什器の展示会、スポーツのパブリックビューイング、年齢や能力を問わず楽しめるスポーツ、エアバドミントンとタグラグビーの一般参加体験会等の複合イベント。
7	RUN&WALK One to Step	株式会社グリーンシ ステム、株式会社ラ ントリップ	12月3日(火) ～随時実施	公園施設のFit cubeを拠点に、公園等を活用したランニングプログラムを提供し、体力・健康の向上、ランニング技術向上と自己達成感の創出、地域コミュニティの活性化を図る。
8	集まれ！いきもの 調査隊 2024	株式会社バイオーム	1月25日(土)	スマートフォンアプリ「いきものコレクションアプリ Biome」を用いて、公園内に生息する生物を調査・観察するワークショップ。
9	RUN GREEN OSAKA/ NIKE UMEDA RISING FES	株式会社ナイキジャ パン	2月24日 (月)、 3月18日(火) ～20日(木祝)	スポーツを通じて、梅田の街のバイタリティを高めていくことを目的としたランニング×ゴミ拾いイベントや公園でのフィットネスプログラムを実施。
10	Her MARKET for International Women's Day	株式会社エルワールド ほか	3月8日(土)	「食と暮らし」の視点から、ジェンダーなど様々な境を超えて女性が自分らしく輝けるよう支援すること等を目的に、地域で活躍する女性たちを中心としたサステナブルマルシェやトークイベント、ステージパフォーマンス等を実施。

### 3. 令和6年度 収支報告書

[千円・税抜]

収支科目	主な内訳	指定管理 (目的事業)	指定管理 (自主事業)	指定管理 (合計)	[参考] 魅力向上事業 (設置許可施設の設 置・運営にかかる事業)	[参考] 公園エリマネ
<b>営業収益</b>		111,884	23,631	135,515	106,971	7,700
事業収入	行為許可収入、事業者負担金、賃貸収入	111,884	23,631	135,515	106,971	7,700
その他事業収入		-	-	-	-	-
<b>営業費用</b>		111,884	15,814	127,698	711,814	119,207
水光熱費	電気代、水道代	3,519	-	3,519	40,934	-
管理業務委託費	植栽管理、設備管理、清掃、運営管理、MMO関連費	88,247	15,814	104,061	297,695	-
損害保険料	損害保険料	164	-	164	-	-
修繕費	日常修繕、計画修繕	37	-	37	-	-
賃借料・リース料		10,105	-	10,105	27,595	-
雑費・諸経費	イベント・プログラム関連費用	9,736	-	9,736	28,364	119,187
諸税	印紙税	76	-	76	19	20
減価償却費		-	-	-	317,207	-
<b>営業利益</b>		-	7,817	7,817	△604,843	△111,507
営業外収益	雑入	-	-	-	-	-
営業外費用	利益分配金	-	-	-	-	-
特別利益		-	-	-	-	-
特別損失		-	-	-	-	-
<b>税引前利益</b>		-	7,817	7,817	-	-
法人税等	みなし法人税	-	-	-	-	-
<b>税引後利益</b>		-	-	7,817	-	-

## 4. 社会的責任、市の施策との整合性に関する取組み状況

### (1) 働きやすい業務環境づくりに関する取組み

- ・ シフト制やフレックスタイム制等を活用しながら、時間外勤務の削減や有給休暇の取得促進に努める等、柔軟に働ける業務環境づくりを進めた。
- ・ 最新の管理技術や機器の導入等を行い、作業効率の向上を図った。

### (2) 環境保護に関する取組み

- ・ 園内で収集したごみは、一般ごみと植栽ごみに分別し、植栽ごみはリサイクルを行った。また、一般ごみも適切に分別し、処理を行った。
- ・ 管理センターの照明、OA 機器、その他電気製品のこまめな電源オフの実施等、省エネ化に努めた。
- ・ うめきた公園を含むグラングリーン大阪では、「SITES 予備認証」「ABINC ADVANCE 認証」「優良緑地確保計画認定制度 (TSUNAG) トリプル・スター」を取得しており、園地管理においても生物多様性や環境に配慮し、植栽の状態に応じた灌水量の調整や薬剤散布は最小限とする等、各認証で求められる基準に準拠した維持管理を実施した。

### (3) 個人情報保護に関する取組み

- ・ 個人情報保護法、大阪市個人情報保護条例およびその他関連法令を遵守し、MMO の情報管理規程および文書取扱規程に基づき、個人情報の管理を行った。
- ・ 指定管理業務従事者は、個人情報の取扱いに関する研修等に参加し、個人情報の保護に関する意識の向上、知識・スキルの向上に取り組んだ。
- ・ 個人情報を含む書類やデータは、鍵付きのキャビネット、またはセキュリティ対策の施された電子機器上にて保管・管理を行った。
- ・ 公園内の防犯カメラ映像の AI 画像解析機能導入においては、個人情報に配慮したセキュリティ設定や取組み内容の公表・現地掲示を行った。

### (4) 人権配慮に関する取組み

- ・ 指定管理業務従事者は、人権研修等に参加し、人権への配慮に関する意識の向上、知識・スキルの向上に努めた。

### (5) その他の活動実績

- ・ 大阪市行政手続条例上の行政庁として同条例の規定を遵守し、同条例に基づき作成した審査基準等を公園管理センターに備付けた。

## 5. 目的事業にかかる事業報告書

### (1) 管理運営体制

公園の維持管理は、MMO の管理・統轄のもと、都市公園や芝生管理に豊富な実績を有する第三者委託先と連携し、高質な公園の管理運営に努めた。

#### ■ 職員の配置状況

指定管理者（一般社団法人うめきた MMO）

職種	主な業務内容	区分	人数
事務局長	組織全体統括	常勤	1名
総括責任者兼施設責任者	公園統括責任業務、施設責任業務	常勤	1名
担当者	総合的企画業務、業務遂行管理等	常勤 非常勤	7名

第三者委託先

職種	主な業務内容	区分	人数
公園管理センター所長 (園地管理技術者)	総括責任者の補佐・維持管理業務責任者 受付対応	常勤	1名
公園管理センター副所長	総括責任者の補佐・維持管理業務責任者 受付対応	常勤	1名
公園管理センター担当者	施設維持管理業務、自主事業の運営補助等	常勤 非常勤	8名
芝生管理担当責任者 (園地管理技術者)	芝生管理作業指揮監督	非常勤	1名
芝生管理担当者	芝生管理	常勤	1名
電気主任技術者	電気主任技術者業務（南公園・北公園）	非常勤	各1名

### (2) 研修等の実施状況

研修項目	実施日	内容
業務開始前		
A. 新任研修		
職員初期研修	9月2日（月）・3日（火）・ 4日（水）	指定管理者制度・法令・勤務ルール等に関する理解、施設や機器操作、現場等の基本知識の習得
初期接遇研修	9月2日（月）	公園特性に基づいた接遇研修

職能研修	8月28日(水)・9月3日(火)	職種別の職務研修
業務開始後		
B. 安全管理研修		
防災訓練	2月4日(火)	大阪市内での大規模地震発生を想定した防災訓練(詳細はP.19)
救命救急・AED講習	3月8日(土)・20日(木祝) ・23日(日) ※同内容を職員が3日間にわかれて参加	専門機関にて資格取得を計画的に実施 ※全職員が2年に1回受講
安全パトロール	10月3日(木)	園内の危険箇所現地踏査 安全衛生管理チェック
C. 全体研修		
接遇研修	3月18日(火)・24日(月) ※同内容を職員が2日にわかれて参加	接遇の重要性、基本的な接遇スキルの習得
個人情報保護研修		個人情報の重要性、配慮を持った取扱いの習得
人権研修		人権尊重の推進と人権侵害の未然防止を目的に実施
スタッフミーティング	10月29日(火)・11月25日(月)・12月23日(月)・1月24日(金)・2月21日(金)・3月24日(月)	公園管理センターでのスタッフ間の情報交換(スケジュール確認、連絡通達など)
D. 専門研修		
植栽管理研修	8月28日(水)・12月16日(月)	専門家招聘による現地指導 必要に応じて外部専門講習を受講
E. その他の研修		
生物多様性に配慮した公園管理研修	3月18日(火)・24日(月) ※同内容を職員が2日にわかれて受講	

### (3) 施設の維持管理状況

#### ■ 植栽管理の実施状況

植栽管理においては、仕様書や年間植栽管理計画を基準としつつ、作業回数によらず、植栽の種類・状態や季節に応じて作業を行うことによって、高質な維持管理、良好な公園の景観形成を行った。

また、芝生広場は年中常緑の芝生を維持し、多くの来園者に天然芝の緑豊かな空間を楽しんでいただけるよう、日常養生やウィンターオーバーシードを実施した。

令和6年度 うめきた公園植栽作業報告表（年間）

■ 毎日、毎週実施 ■ 適宜実施 ■ 毎月、ポイント実施

エリア	管理項目	頻度・回数	作業時期												備考			
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
南公園	高木植栽A（ウメ）	計画												■	■	■	開花により剪定ができなかったため、4月に実施	
		実績																
	高木植栽B（ウメ以外）	計画											■	■	■	■		
		実績											■					
	中低木植栽（中木）	計画													■	■		
		実績													■	■		
	中低木植栽（低木）	計画								■	■	■				■		
		実績								■	■	■	■	■	■	■		
	地被類植栽	計画								■	■	■				■		
		実績								■	■	■	■	■	■	■		
	芝生C-ティフトン 芝生広場	芝刈り	計画							■	■	■	■	■	■	■		
			実績							■	■	■	■	■	■	■		
		施肥 ※液肥を含む。	計画								■	■	■					
			実績								■	■	■	■	■	■	■	
		エアレーション	計画								■	■						
			実績								■	■						
		目土	計画								■	■						
			実績								■	■						
		薬剤散布	計画								■	■	■	■	■	■	■	
			実績								■	■	■	■	■	■	■	
除草		計画								■	■	■	■	■	■	■		
		実績								■	■	■	■	■	■	■		
エッジ切		計画								■								
		実績								■								
灌水（自動灌水の補助）	計画								■	■	■							
	実績								■	■	■							
春期更新	計画															初年度は実施なし		
	実績																	
播種 （ウィンターオーバーシード）	計画									■								
	実績									■	■	■						
養生	計画								■	■	■	■	■	■	■			
	実績								■	■	■	■	■	■	■			
芝生B-ティフトン	計画								■	■	■							
	実績								■	■	■							

エリア	管理項目	頻度・回数	作業時期												備考				
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
北公園	高木植栽B(ウメ以外)	剪定	計画 1回/年 実施 1回										■	■	■	■			
	中低木植栽(中木)	剪定、刈込	計画 1回/年 実施 1回													■			
			計画 2回/年 実施 13回							■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	中低木植栽(低木)		計画 2回/年 実施 15回							■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
			計画 2回/年 実施 15回							■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
芝生B-ティフトン	芝刈り	計画 5回/年 実施 5回							■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
全体	植栽共有項目	灌水(自動灌水の補助)	計画 適宜 実施 4回						■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
		薬剤散布(高木)	計画 適宜 実施 0回						■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	薬剤散布(中木、低木、地被)	計画 適宜 実施 0回							■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		計画 1回/年 実施 1回																■	■
	施肥(中木、低木、地被)	計画 1回/年 実施 2回																■	■
		計画 適宜 実施 60回								■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	除草	計画 適宜 実施 60回							■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	捕植	計画 適宜 実施 1回																	■

### ■ 設備の日常点検・定期点検の実績

設備管理においては、仕様書や年間維持管理計画表に基づき、日常点検・定期点検を行った。また、点検時や巡回時に施設の破損等を発見した際は、修繕等の必要な対応を速やかに行い、安全かつ円滑な施設の管理を行った。

令和6年度 うめきた公園設備作業報告(年間)

エリア	種別	管理項目	頻度・回数	作業時期												備考				
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
南公園	幹線・動力設備	共通	日常点検 (異常音等の確認)	計画 毎月 実績 7回						■	■	■	■	■	■	■	■	■		
		幹線・動力設備	定期点検	計画 1回/年 実績 1回														■	■	
		ポールコンセント	日常点検 (異常音等の確認)	計画 毎日 実績 毎日						■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	受変電設備	共通	日常点検 (異常音等対応)	計画 毎月 実績 7回						■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
		全般	定期点検	計画 1回/年 実績 1回															■	■
		油入変圧器	酸価度試験	計画 1回/3年 実績 -																令和8年度実施予定
	中央監視装置	共通	日常点検 (異常音、機能の確認等)	計画 毎日 実績 毎日						■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
		中央処理装置類	定期点検 (機能点検、情報保存)	計画 毎月 実績 7回						■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
		伝送装置	定期点検 (構成、設定情報保存)	計画 毎月 実績 7回						■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
		全般	定期点検	計画 1回/年 実績 -																9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年6月実施予定)
	電灯設備	庭園灯、アップライト等	日常点検 (汚れ、損傷の確認)	計画 毎日 実績 毎日						■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	

エリア	種別	管理項目		頻度・回数	作業時期												備考					
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
南公園	弱電設備	弱端子盤	日常点検 (異常音、内臓タイマーの確認)	計画 実績	毎日																	
			定期点検	計画 実績	1回/年 -																	9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年6月実施予定)
	放送設備	全般	日常点検 (設備利用時に動作確認)	計画 実績	適宜 適宜																	
			定期点検	計画 実績	1回/年 -																	9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年7月実施予定)
	飲用水受水槽	共通	日常点検 (異常音、機能の確認等)	計画 実績	毎月 7回																	
			定期点検	計画 実績	1回/年 -																	9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年7月実施予定)
	加圧給水ポンプユニット	全般	日常点検 (異常音、機能の確認等)	計画 実績	毎月 7回																	
			定期点検	計画 実績	1回/年 -																	9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年7月実施予定)
	雨水供給用 水中ポンプ	共通	日常点検 (異常音、機能の確認等)	計画 実績	毎月 7回																	
			定期点検 (発熱の異常有無、運転電流)	計画 実績	2回/年 1回																	9月開園のため、下期のみ実施(次回は令和7年8月実施予定)
		全般	定期点検	計画 実績	1回/年 -																9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年8月実施予定)	
	雨水再利用 貯留槽	共通	日常点検 (土砂流入確認)	計画 実績	適宜 適宜																	
			定期点検	計画 実績	1回/年 -																	9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年8月実施予定)
		雨水浄化システム	定期点検	計画 実績	2回/年 1回																9月開園のため、下期のみ実施(次回は令和7年8月実施予定)	
	水景設備	共通	日常点検 (異常時対応)	計画 実績	毎日 毎日																イベント等で水景を停止していた日は実施なし	
				計画 実績	毎日 毎日																	イベント等で水景を停止していた日は実施なし
		ポンプ類、ろ過機、殺藻装置、減菌装置	保守点検	計画 実績	2回/年 1回																	9月開園のため、下期のみ実施(次回は令和7年8月実施予定)
				計画 実績	1回/年 -																	9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年8月実施予定)
		減菌装置	塩素剤補充	計画 実績	毎月 8回																	塩素剤の残量に応じて実施
				計画 実績	2回/年 1回																	
その他装置類		保守点検	計画 実績	2回/年 1回																	9月開園のため、下期のみ実施(次回は令和7年8月実施予定)	
北公園	幹線・ 動力設備	共通	日常点検 (異常音等の確認)	計画 実績	毎月 7回																	
			定期点検	計画 実績	1回/年 1回																	
		ポールコンセント	日常点検 (異常音等の確認)	計画 実績	毎日 毎日																	
	受変電設備	共通	日常点検 (異常音等対応)	計画 実績	毎月 7回																	
			定期点検	計画 実績	1回/年 1回																	
		油変圧器	酸価度試験	計画 実績	1回/3年 -																令和8年度実施予定	
	中央監視装置	共通	日常点検 (異常音等対応)	計画 実績	毎日 毎日																	
			無線通信テレメーター	定期点検	計画 実績	1回/年 -																9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年6月実施予定)
		自動制御盤(RCP盤)	定期点検	計画 実績	1回/年 -																9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年6月実施予定)	
	電灯設備	庭園灯、アップライト等	日常点検 (汚れ、損傷の確認)	計画 実績	毎日 毎日																	
			計画 実績	毎日 毎日																		
	弱電設備	弱端子盤	日常点検 (異常音、内臓タイマーの確認)	計画 実績	毎日 毎日																	
定期点検			計画 実績	1回/年 -																9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年6月実施予定)		
放送設備	全般	日常点検 (設備利用時に動作確認)	計画 実績	適宜 適宜																		
		定期点検	計画 実績	1回/年 -																	9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年7月実施予定)	
飲用水受水槽	共通	日常点検 (異常音、機能の確認等)	計画 実績	毎月 7回																		
		定期点検	計画 実績	1回/年 -																	9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年7月実施予定)	
加圧給水ポンプ ユニット	全般	日常点検 (異常音、機能の確認等)	計画 実績	毎月 7回																		
		定期点検	計画 実績	1回/年 -																	9月開園のため、次年度9月までに実施(令和7年7月実施予定)	

■ 施設の修繕・補修・更新実績

	発生日	場所	事案名	対応日	区分
1	10月28日	南公園サウスヒル	スプリンクラー折れ	11月12日	修繕
2	11月11日	北公園入口付近	樹名札割れ	11月29日	修繕

(4) 日常管理の実施状況

■ 清掃

専門スタッフによる定期的な清掃作業に加え、維持管理スタッフによる巡回時にもゴミ取りを実施することで、清潔な公園の維持に努めた。また、水盤は、日常清掃時の浮遊ごみの除去に加え、水盤底面の汚れの状態に応じて、水抜き清掃も行った。

令和6年度 うめきた公園清掃作業報告（年間）

種別	管理項目	頻度・回数	作業時期												備考			
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
日常清掃	園地（園路含む）	計画	毎日															水抜きの都度、水盤面の清掃も実施
		実績	毎日															
	水盤	計画	毎日															
		実績	毎日															
	サイン、照明	計画	適宜															
		実績	適宜															

■ 巡回報告

安全・快適な環境を維持するために、スタッフによる園内の定期巡回を通じて、公園の利用状況の確認、施設や設備の点検、緑地の手入れ、不審物や危険箇所の発見と対応を行った。

巡回は1日2回を基本とし、イベント開催や週末の多客時等においては、必要に応じて、スタッフが常駐・重点巡回を行った。特に、来園者とのコミュニケーションは丁寧な言葉遣いを心掛けるとともに、周囲と衝突する可能性のある遊びや広範囲を占有する遊びに対しては、公園利用ルールと園内の混雑状況に応じて声掛けを行う等、来園者が多様に公園を使う・楽しめるよう柔軟なルール運用を行った。

また、夜間から早朝においては、警備員による巡回を4回実施し、安心・安全な公園となるよう努めた。

<巡回時の事案等発生件数 ※巡回時に現認した件数に限る>

事案名	件数	特記事項
ホームレス	1人	—
喫煙	69件	声掛け時には、園内の喫煙所利用を案内。
無許可での撮影・販売等行為	73件	撮影行為が大半。
落書き	0件	—

自転車走行	252 件	走行の多い箇所には仮設サインを設置し、巡回時以外での発生を抑止。
バイク走行	0 件	—
スケートボード走行	16 件	ステッププラザでの発生が多く、所轄警察とも連携しながら対応。
不正駐輪（声掛け・エフ貼付含む）	501 件	放置自転車には警告エフの貼付を実施。長期放置による一時撤去を行った自転車はなかった。
その他（公園利用ルールの違反や立入禁止エリアへの侵入等）	44 件	公園利用ルールに則り、適宜声掛けを実施。

### ■ 平等利用の確保に関する取組み報告

すべての人にうめきた公園をご利用いただけるよう、公園でのイベント情報や芝生広場の開放状況、園内の様子等をホームページや SNS（公式 X、Instagram）で発信した。特に、長期間の芝生広場の養生やイベントに伴う施設の閉鎖等の情報は、ホームページや SNS での発信に加えて園内掲示も行い、すべての人に情報が行き渡るよう配慮した。

また、誰もが常に快適に公園を利用できるように、公園利用ルール・マナーをわかりやすく伝えるための案内サインを園内の各所に設置した。

＜ホームページや現地での芝生広場開放状況の案内＞



＜公園利用ルールの現地サイン＞



### ■ 施設の運営時間（公園管理センター、トイレなど）

施設名		開館状況	利用時間
公園管理センター		12月29日～1月3日閉館	9時～17時30分
北公園	トイレ	年中無休	6時～24時30分
南公園	ゲートランタン	年中無休	6時～24時30分
	喫煙所	年中無休	6時～24時30分
	トイレ	年中無休	6時～24時30分
	ひらめきの道	年中無休	原則、常時開放

## ■ 行為許可の実績

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
件数(件)	10	9	10	8	11	12	10	70
使用料(円)	141,310	86,960	163,050	141,310	141,310	97,830	65,220	836,990

## ■ 問合せ等の対応状況

来園者からの問合せ等には迅速な対応を心掛けるとともに、いただいた要望等は、適宜現場運営に反映し、公園の維持管理業務の改善につなげた。具体的には、開園当初は芝生広場の開放・閉鎖スケジュールや水盤の利用に関する問合せが多かったことから、日常養生日の固定化、ウィンターオーバーシード等に伴う長期養生時は事前告知を重点実施する等、改善策を適宜行っている。

また、園内や周辺道路でのスケートボード走行に対する苦情も多く、巡回時の声掛けの強化や所轄警察と連携した対応を行っている。

### <問合せ等の対応件数>

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
意見・問合せ	15	32	11	3	4	4	5	74
苦情	9	5	4	1	1	0	0	20
要望	3	9	0	1	1	2	3	19
合計	27	46	15	5	6	6	8	113

## (5) 安全管理・危機管理に関する対応

### ■ 維持管理業務における作業時の安全対策

作業時の安全管理対策基準に基づき、作業時の第三者災害、作業スタッフのけが、事故の発生が無いよう安全対策を実施した。

### ■ 緊急時の対応

災害・事故発生時の緊急連絡体制および「危機管理・災害対応マニュアル」を定め、緊急時に関係各所との連携・協力体制を取れるよう、担当者間の情報共有・連絡体制を構築した。

また、災害時対応を適切かつ円滑に行うため、大阪市との通信訓練への参加や、「危機管理・災害対応マニュアル」に基づく防災訓練を実施した。

### <訓練の実施状況>

北区役所一斉防災訓練	
実施日	12月7日(土)

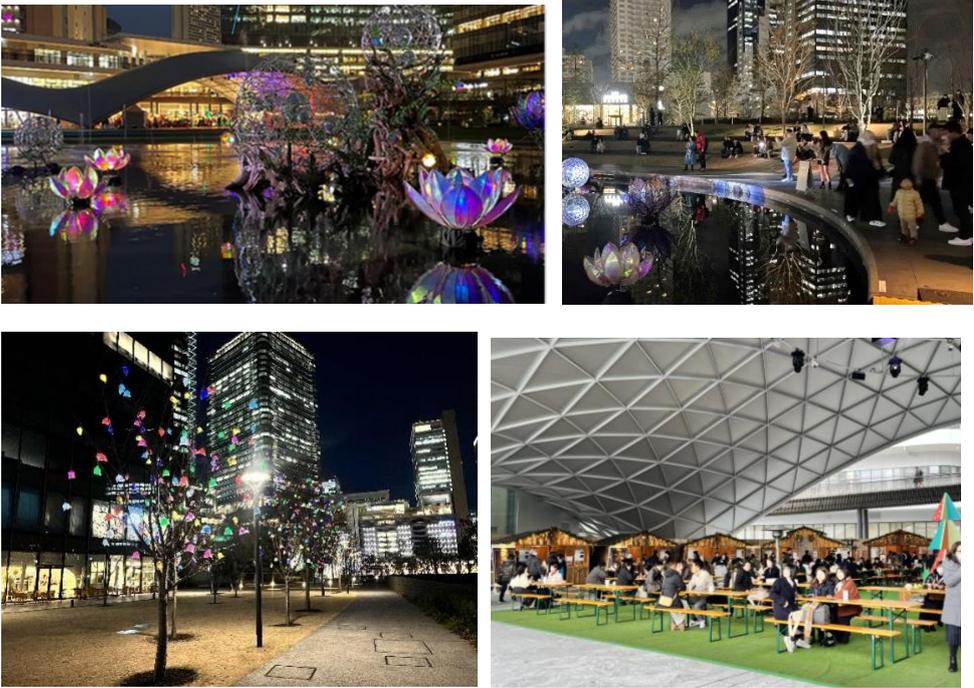
内容	うめきた公園管理センターと北区役所（区災害対策本部）間の無線訓練を実施。平日日中の地震発生（直下型地震・津波なし）を想定し、通信環境の確認と無線機の使用方法の確認を行った。		
<b>大阪市震災総合訓練</b>			
実施日	1月17日（金）		
内容	大阪市の震災総合訓練に参加。無線機および市情報システムにて、被害情報の報告方法を確認した。		
<b>うめきた公園 防災訓練</b>			
実施日	2月4日（火）		
内容	公園管理者としての防災訓練を実施。平日の午後に震度 5 強の地震が発生した場合を想定し、主に初期行動としての関係者の安否確認・現場参集、園内巡視による 1 次安全確認と安全確保の実施について、「危機管理・災害対応マニュアル」に基づき確認。また、マンホールトイレの上屋設営訓練や担架の利用訓練もあわせて実施した。		
記録写真			
			

## 6. 自主事業にかかる事業報告

### (1) 指定管理者が実施するイベント・プログラムの実施状況

#### ■ 自主イベント（シーズナル）

公園の四季の魅力を来園者により感じていただけるよう、季節ごとのイベントを実施した。

Everything Lights Everything（シーズナルイベント・冬）	
実施日	12月7日（土）～1月26日（日）
場所	サウスパーク 芝生広場・水盤、ノースパーク 芝生エリア
主催	一般社団法人うめきた MMO
内容・ 実施所感等	<p>冬のエリア回遊、来園者数・滞在時間の向上、市民参加型作品の制作によるシビックプライドの醸成を目的とし、園内に複数のライティング作品を展示。また、関連イベントとして、12月にはロートハートスクエアうめきたにて、クリスマスマーケットやグランフロント大阪と連携したサンタパレードなども実施し、うめきた地区全体の賑わい創出に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 芝生広場「YOI-en ～誰もが温かい気持ちになれる冬の広場～」 アーティスト：NAKED, INC.、パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社</li> <li>■ 水盤「ULTRA HAPPY FLOWER（極楽花）」 アーティスト：MIRRORBOWLER</li> <li>■ ノースパーク「ひかりの実」 アーティスト：高橋 匡太</li> </ul>
実施時の様子	

【参考】 UMEKITA Blossom Parlor (シーズナルイベント・春)	
実施日	3月28日(金)～4月6日(日)
場所	ノースパーク 芝生エリア
主催	グラングリーン大阪開発事業者
共催	一般社団法人うめきた MMO
内容・実施所感等	テイクアウトフードやドリンクを用意し、公園の桜とビルと公園から見える夕日が共演する幻想的な風景を楽しんでいただけるイベントを実施。都市の中の公園という特性を活かした、新たなスタイルのお花見体験を提供した。 ※グラングリーン大阪 南館オープニングイベントの一環として実施したため、自主事業としての実施ではないものの、参考として報告
実施時の様子	

## ■ 参加型プログラム (YOSETE UMEKITA)

音楽・ダンス・演劇・落語ほか伝統芸能などジャンルを横断したパフォーマンスのショーケースシリーズ。入退場自由で思い思いに音楽やパフォーマンスなど、本格的でオリジナリティ豊かなコンテンツを明るく賑やかに楽しめる企画を実施することで、様々な来園者に新しい発見や心に残る体験を提供した。

令和6年度は計7回実施し、ワーカーやファミリー層、観光客等の幅広い層の方に足を止めてパフォーマンスをご覧いただいた。参加者アンケートでも、ジャンル横断のプログラム構成や芸術文化に気軽に触れる機会を評価する声が多数寄せられた。

テーマ	開催日	場所	来場者数
Vol.1「祝開園！」	9月23日(月祝)	サウスパーク 芝生広場	約400人
特別ライブ (neco 眠る)	9月28日(土)	ロートハートスクエアうめきた	約600人
Vol.2「秋の空」	10月5日(土)	サウスパーク 水盤	約150人
Vol.3「長い夜」	10月19日(土)	ロートハートスクエアうめきた	約100人

Vol.4「冬の足音」	11月4日（月祝）	サウスパーク 芝生広場	約300人
Vol.5「春の訪れ」	3月23日（日）	ノースパーク 芝生エリア	約180人
Vol.6「夜の煌めき」	3月27日（木）	ロートハートスクエアうめきた	約220人



撮影：倉科直弘



撮影：井上嘉和



撮影：中尾微々



撮影：倉科直弘

#### ■ 参加型プログラム（うめきた PUBLIC SCOOP）

自分の「好き」や、ここで見つける「好き」をそれぞれのスコップ（手）で掘り下げ、体験を通じてさまざまなコト・ものを発見していくことで、この場所ならではのコミュニティを育てていく企画。

令和6年度は22回実施し、園内を中心にまちの様々な場所を活用して多彩なプログラムを提供し、参加者のニーズ把握及び認知拡大に注力した。また、企画検討にあたっては、公園施設テナントや周辺地域の方との連携を積極的に行い、多様なプレイヤーによる公園の利活用を推進した。実施回数を重ねるごとにリピーター参加者も増え、今後のMIDORI CLUB等に繋がる市民発意の活動の足掛かりをつくることができた。

イベント名	開催日	場所	来場者数
Potluck lab. Camp	10月6日（日）	ロートハートスクエアうめきた	75名程度
うめきたランニングクラブ Vol.01	10月11日（金）	One to Step	10名程度

自分の好きなピアスタイルを見つけよう！	10月19日（土）	ロートハートスクエアうめきた	15名程度
【うめきた de ヨガ】 更科 有哉によるワークショップ 開催！	10月23日（水）	ノースパーク 芝生エリア	10名程度
まちづくり学校 Vol.01 「ビール×まちづくり」	10月28日（月）	MIDORI LOUNGE	40名程度
Hokkaido LOVE 祭 連携企画 「ここキャン北海道スペシャルトークショー& モルック体験会、アイヌ文様コラージュ WS」	11月2日（土）	MIDORI LOUNGE	50名程度
Luxembourg Culture Seminar -ホットワインとソーセージとともに、ル クセンブルクの文化を知ろう-	12月6日（金）	MIDORI LOUNGE	10名程度
Luxembourg Christmas Market -ルクセンブルクのクリスマスを感じる！ 1日限定スペシャル出店-	12月7日（土）	ノースパーク 芝生エリア	—
「起業の天才！ 江副浩正 8兆円 企業リクルートをつくった男」読書会	12月11日（水）	MIDORI LOUNGE	20名程度
グラングリーン 未来をつなぐアイデア会議（仮） Vol.01	1月23日（木）	グラングリーン大阪 北館1階 re:Dine	25名程度
ストリートターンテーブル Vol.01	1月26日（日）	ロートハートスクエアうめきた	15名程度
筆ペンで磨く！あなたの文字の魅力 ～高宮華子先生の文字・書道ワークショップ～	1月27日（月）	MIDORI LOUNGE	10名程度
まちづくり学校 Vol.02 「まちの個性を活かしたまちづくり」	2月4日（月）	MIDORI LOUNGE	20名程度
EACH OTHER POP UP	3月2日（日）	サウスパーク 色彩ガーデン	—
EACH OTHER 写真展	3月3日（月） ～9日（日）	MIDORI LOUNGE	—
世界は今の日本をどう見ているのか？ ～What's Ethical 展コラボ 特別トークイベント～	3月5日（水）	PLAT UMEKITA	30名程度
ストリートターンテーブル Vol.02	3月7日（金）	ノースパーク ステップブラザ	20名程度
まちづくり学校 Vol.03 「フェス×まちづくり」	3月7日（金）	MIDORI LOUNGE	15名程度
うめきたランニングクラブ Vol.02	3月11日（火）	One to Step	15名程度
まちづくり学校 Vol.04 「温泉×まちづくり」	3月24日（金）	MIDORI LOUNGE	25名程度
未来のうめきたとわたしを描こう WS ～New うめきたマッププロジェクト vol.1～	3月29日（土）	MIDORI LOUNGE	20名程度
一保堂 POP-UP	3月30日（日）	ノースパーク 芝生エリア	45名程度



## (2) 利用促進・プロモーションの実施状況

### ■ 用具貸出

公園の快適性や滞在時間の向上を促し、公園の賑わい創出や多様な利活用を促進するため、園内で使用できる可動式什器の設置やアクティビティグッズの貸出を行った。

貸出用具は、①来園者が座り、飲食や休憩、作業等ができるチェア・テーブル、②来園者が自分の居場所をつくるために利用できる用具、③来園者が体を動かしたりゲームを楽しんだり、アクティブに活動できる用具を中心に用意した。特に、①のチェア・テーブルは想定される使われ方に応じて什器の形状や設置場所を選定した。

<貸出用具の例>

	品名	写真
常設什器（無料）	チェア・テーブル ベンチ	
遊具（無料）	レジャーシート キャンピングチェア ボーリングセット 虫めがね けん玉	
遊具（有料） ※3月13日～貸出	モルック 遊べるレジャーシート バドミントン スパイクボール LED ランタン	

※一部用具は自由利用のため、貸出回数は不明

■ 情報案内

すべての人にうめきた公園をご利用いただけるよう、様々な発信ツールを活用した情報発信を行った（P.17「平等利用の確保に関する取組み報告」参照）。

また、園内巡回時や維持管理作業時には、来園者とのコミュニケーションを大切にし、周辺の施設案内や園内・公園施設内で開催しているイベント案内、公園利用ルールに則った声掛け等も実施した（P.16「巡回報告」参照）。

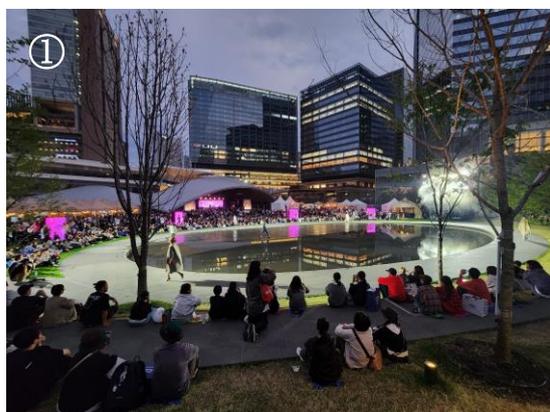
### （3）多様な主体との連携および調整に関する業務の実施状況

#### ■ 共創イベント

多様な主体による公園の利活用を促進するとともに、来園者にとって体験価値が高いイベント等を提供するため、共創イベントとしてMMOが支援し、外部企業や団体等のコンテンツ・ノウハウによる魅力的な公園の利活用を促進した。

令和6年度は共創イベントとして以下4件のイベントを実施した。

	イベント名	開催日	場所	主催
①	BAYCREW'S FESTIVAL OSAKA 2024	10月26日（土）～ 27日（日）	サウスパーク 芝生広場、 ロートハートスクエアうめきた、 駅北1号線	株式会社ベイクルーズ
②	うめきた おさんぽフェス あそんだ〜れ 2024	11月3日（日）	サウスパーク 芝生広場、 ロートハートスクエアうめきた	グラングリーン大阪 ショップ&レストラン
③	パナソニック うめきた Sports Day	11月8日（金）～ 9日（土）	サウスパーク 芝生広場、 ロートハートスクエアうめきた	パナソニックグループ
④	NIKE UMEDA RISING FES	3月18日（火） ～20日（木祝）	サウスパーク 芝生広場	株式会社ナイキジャパン





### ■ MIDORI CLUB

公園で来園者がやりたいことを実現できるよう「チャレンジの機会」を提供し、公園の賑わいを強化するとともに、来園者の愛着・シビックプライドを醸成することを目的とし、MMOが市民活動の企画検討・推進を支援するもの。

令和6年度は開園初年度であったため、「MIDORI CLUB」としての具体的な活動はなかったものの、「うめきた PUBLIC SCOOP」を通じて市民活動のニーズ把握、関係人口の創出に注力し、令和7年度からの本格的な活動開始に向けた足掛かりをつくることができた。

### ■ モビリティショップ

来園者のニーズを踏まえた飲食等の機能をキッチンカーや屋台で提供することで、来園・滞在のきっかけとし、公園の賑わいを強化するもの。

令和6年度は実施がなかったものの、園内やロートハートスクエアうめきたでのイベントにおけるキッチンカー誘致等を行い、来園者のニーズの把握に努めた。

### ■ ミラージュ大阪

国際競争力強化や来園者の満足度向上を企図し、現実世界と仮想空間をシームレスに融合させる最新の空間コンピューティング技術により、公園が様々な世界に変化していく魔法のような体験を楽しんでいただくコンテンツ。新時代の空間エンターテインメント体験として、公園の新たな楽しみ方を提供した。(主催：ティフォン株式会社、協力：一般社団法人うめきたMMO)



#### (4) 設置許可施設における魅力向上事業との連携状況

##### ■ 公園施設プログラム

日常的な公園利用・賑わい形成を促進するため、飲食、スポーツ、教育など、公園施設のテナントによる一般園地でのプログラム等のサービス展開を MMO が支援した。

令和 6 年度は公園施設プログラムとして以下 2 件のプログラムを実施し、公園施設の活動の屋外へのにじみ出しを促し、公園全体として一体的な賑わい創出につなげた。

イベント名	開催日	主催
Run&Walk One to Step ランニングプログラム	12 月～随時実施	株式会社グリーンシステム (Run & Walk One to Step)、株式会社ラントリップ
Her MARKET for International Women's Day	3 月 8 日 (土)	株式会社エルワールドなど

#### (5) うめきた 2 期エリアマネジメント事業との連携状況

##### ■ 一体的な情報発信

すべての人にうめきた公園をご利用いただけるよう、公園でのイベント情報や芝生広場の開放状況、園内の様子等をホームページや SNS (公式 X・Instagram) で発信した。

また、長期間の芝生広場の養生やイベントに伴う施設の閉鎖等の情報は、ホームページや SNS での発信に加えて園内掲示も行い、すべての人に情報が行き渡るよう配慮した。

##### ■ まち全体の賑わい形成を目的とした大規模イベントへの協力

グラングリーン大阪の先行まちびらきや南館開業を記念したイベントを実施し、まち全体の賑わい創出を実現した。また、グランフロント大阪との連携イベントも行い、うめきた 2 期地区だけでなく、うめきた地区全体としての面的な賑わい形成にも寄与した。

グラングリーン大阪先行まちびらき記念 オープニングイベント	
実施日	9 月 6 日 (金) ～8 日 (日)
場所	うめきた公園、駅北 1 号線、グラングリーン大阪北館
主催	グラングリーン大阪開発事業者
共催	一般社団法人うめきた MMO
内容・実施所感等	「グラングリーン大阪」の先行まちびらき記念イベントとして、公園だけでなく、隣接する駅北 1 号線の歩車道やグラングリーン大阪北館も一体的に活用し、オープニングセレモニーやロートハートスクエアうめきたでのステージイベント、マルシェやワークショップを実施。3 日間で約 50 万人が街を訪れた。

<p>実施時の様子</p>	
<p><b>Grand Santa Parade in UMEKITA</b></p>	
<p>実施日</p>	<p>12月19日(木)</p>
<p>場所</p>	<p>うめきた広場大階段、グランフロント大阪館内各所、うめきた公園サウスパーク・ノースパーク、グラングリーン大阪北館一部</p>
<p>主催</p>	<p>一般社団法人グランフロント大阪 TMO、一般社団法人うめきた MMO</p>
<p>内容・実施所感等</p>	<p>来街者やグランフロント大阪・グラングリーン大阪の就業者約 300 人がサンタクロースに扮し、クリスマスプレゼントの配布やゴミ拾いを行いながら、うめきたエリアを練り歩き、来街者をおもてなした。</p> <p>環境や自然への配慮など、SDGs について参加者や来街者が考える機会にもなるよう、おもてなしサンタはプチギフトとして、間伐材でできた特製クリスマスオーナメントや公園に植生する花「なでしこ」の種の入ったフラワーカードを配布。</p> <p>参加者からは、地域とのつながりを感じる機会として高く評価いただき、まちへの愛着を醸成するイベントとなった。</p>
<p>実施時の様子</p>	

グラングリーン大阪南館グランドオープン記念イベント	
実施日	3月21日（金）～4月6日（日）
場所	うめきた公園、駅北1号線、グラングリーン大阪北館・南館
主催	グラングリーン大阪開発事業者
共催	一般社団法人うめきたMMO
内容・ 実施所感等	「グラングリーン大阪」南館のグランドオープンを記念し、公園を中心に、ホテル、商業施設、イノベーション施設「JAM BASE」など、様々な用途施設で構成されたまちの特長を活かし、グラングリーン大阪での様々な過ごし方を提案するイベントを実施。開業後の3日間で、まち全体として約70万人が足を運んだ。
実施時の 様子	   

## 7. 設置許可施設の運営にかかる事業報告

### (1) 設置許可施設の運営状況

うめきた公園においては、公園全体の賑わい創出、来園者の利便性の向上を目的に、グラングリーン大阪開発事業者により、健康増進や教育、芸術等、施設ごとに多様な体験ができる体験学習施設と、来園者の利便性向上に資する飲食等のサービスを提供する便益施設の設置・運営が行われている。

各施設は運営計画に基づき運営した結果、事業種別の展示施設では約 160,000 人（6 件の企画展を実施）、飲食施設では約 110,000 組、体験施設では約 15,000 組の利用がなされた。

#### <施設一覧>

施設名称	設置許可施設名	事業種別	主な事業内容	営業・稼働計画
PLAT UMEKITA	体験学習施設 1 (コンシェルジュキューブ)	その他	多目的に利用できるスペースやインフォメーション、物販スペース等	10～20 時 (原則、年中無休)
Fit cube	体験学習施設 2 (スポーツキューブ)	体験	ランニングステーション、物販スペース、軽飲食スペース等	7～22 時 (原則、年中無休)
MIDORI LOUNGE	体験学習施設 3 (みんなのキューブ)	飲食	フリースペース（市民活動の拠点、プログラム開催、公園利用促進等）	9～21 時
boo boo boo			カフェ (フリースペースや公園利用促進のサービスとして軽飲食を提供)	11～20 時 (原則、年中無休)
MULTI SPACE			多目的に利用できるスペース（多様な企業・団体等が、公園で様々な活動をする場の提供）	9～21 時
ポーネランド PLAY CUBE	体験学習施設 4 (エデュテインメントキューブ)	体験	スクール・カフェ経営	平日 9～19 時、 土日祝 10～19 時
VS.	体験学習施設 5 (ネクストイノベーションミュージアム)	展示	新しい文化装置として様々な文化と先進的な技術等を組合せ、新しい体験を提供（展示室、カフェ・物販の運営）	展示室 10～19 時 (通常営業時)、 カフェ 8 時 30 分～ 23 時
THE JACKSON GARDEN	便益施設 1 (パーティーレストラン)	飲食	飲食・軽飲食 (貸切営業を柔軟に対応する)	レストラン 11 時 30 分～18 時、 パーティー・結婚式 要予約 (原則、月曜定休)
TALKS cafe & bar	便益施設 2 (大屋根カフェ・レストラン棟)	飲食	カフェ・レストラン (店内飲食を中心に、テラス利用やテイクアウト商品を提供)	9～22 時 (原則、年中無休)
ロートハート スクエアうめきた	大屋根イベントスペース	その他	貸イベントスペース	原則 9～22 時 (イベントにより変動)

公園管理センター	管理施設 (管理棟 管理事務所)	その他	公園の管理運営	9～17時30分 (年末年始休業)
SIK eatery	管理施設 (管理棟 カフェ)	飲食	カフェ・レストラン (小皿中華×ナチュラルワイン が楽しめるカフェ&レストラン)	平日 11～22時、 土日祝 8～22時 (原則、年中無休)

## (2) 各設置許可施設の運営実績概要

### ■ PLAT UMEKITA : 体験学習施設 1 (コンシェルジュキューブ)

PLAT UMEKITA は、多目的に利用できるスペースを持ち、"Ethical-tainment (エシカルテイメント) ※"を掲げたワークショップ・展示・講演等、自主・外部の様々な企画を提供した。ロートハートスクエアうめきたと一体的に利用するイベントもあり、公園としての一体的な賑わい創出にもつながった。

インフォメーションでは、まちのマップやイベントのパンフレット等の配布、来園者への情報案内、一部遊具の貸出対応等のまち全体のインフォメーション機能も担い、公園やまちの魅力発信を行った。また、拾得物や迷子等をはじめとする来園者からの問合せにも、公園管理センターと連携して対応することで、公園のサービスの質の向上にも寄与した。

※Ethical と Entertainment を融合した造語

#### <主な実施企画>

イベント名	開催日	主催
BAYCREW'S FESTIVAL OSAKA 2024	10月26日(土)～27日(日)	株式会社ベイクルーズ
Dynabook AI 体験イベント	11月23日(土)～24日(日)	Dynabook 株式会社
Christmas Factory in PLAT UMEKITA	12月14日(土)～25日(水)	三菱電機株式会社
食のミライ放送局	1月25日(土)～2月2日(日)	PLAT UMEKITA 企画編集室 (TOPPAN、CINRA)
花のボヤキ展	2月12日(水)	大阪府花き振興協議会、 大阪生花商業協同組合
防災リアル宝探し特別 イベント	3月21日(金)	UR 都市機構
SPORTRAIT PARIS2024 報道写真展 「SPORTS WIDEOPEN」	3月29日(土)～30日(日)	一般社団法人 SPORTRATE

### ■ Fit cube : 体験学習施設 2 (スポーツキューブ)

「みどりと健康の融合拠点」をコンセプトに、施設 1 階ではスポーツステーション「RUN & WALK One to Step」を、2 階ではウェルネス意識の高い方をターゲットとした、テイクアウト商品を提供するカフェ「Chillpple」を展開した。

スポーツステーションは、ランニングを通して、公園を中心とした周辺エリアの街並みや自然を楽しんでいただくための拠点として機能した。園内でも、MMOの自主事業「公園施設プログラム」としてランニングやストレッチプログラムを提供し、公園の多様なアクティビティ創出につながった。カフェでは、施設のテラスや公園の園地で気軽に楽しむことができるコーヒー・お茶等のドリンクや軽食を提供し、来園者の利便性・快適性の向上に寄与した。特に、季節ごとの限定商品は好評であった。

■ **MIDORI LOUNGE・boo boo boo・MULTI SPACE：体験学習施設 3（みんなのキューブ）**

3つの施設・機能を併設し、1階の「MIDORI LOUNGE」では、日常時は、飲食・仕事・打合せ等に利用できるフリースペースとして運用した。また、市民活動やプログラムの活動拠点としても機能し、MMOで利用調整を行い、「うめきた PUBLIC SCOOP」をはじめとする様々な企画の会場として利用した。

カフェ「boo boo boo」では、「MIDORI LOUNGE」や公園を利用する方がランチや休憩等に日常的に楽しめる軽飲食や食事を提供し、公園の利用促進に繋がった。「MIDORI LOUNGE」でのプログラム実施時には、参加者へのドリンク提供で連携し、利便向上に資するサービス提供を行った。

2階の「MULTI SPACE」は、中核機能施設「JAM BASE」の公園施設の一つとして、「JAM BASE」利用者をはじめとする多様な企業・団体等が、公園で様々な活動をするための場の提供を行い、令和6年度は企業の研修・セミナー・ワークショップ・展示等の計30件の多様な活動に利用された。

<主な利用実績>

催事名	開催日	主催
THE SESSION -our lifestyle 展-	9月8日（日）～10日（火）、 13日（金）～16日（月祝）	LED 関西
北区魅力動画コンテスト 2024 ワークショップ	12月1日（日）	JCOM 株式会社
わづくり in 大阪～ヤングケアラーが 自分らしくいられる未来に向けて～	12月4日（水）	一般社団法人ヤングケアラー 協会
【大阪巡回展】分解可能性都市 ー自然と共生する都市生活考	12月13日（金）～15日（日）	株式会社ロフトワーク、 JAM BASE
GIRAFFESJAPAN 地域連絡会議 「DISCOVER NEXT」	1月29日（水）	公益財団法人大阪産業局
足が速くなるダンス MY GYM 英語版 & 大阪大学アバター体験会	3月29日（土）～30日（日）	公益社団法人日本ストリート ダンススタジオ協会

■ **ポーネランド PLAY CUBE：体験学習施設 4（エデュテインメントキューブ）**

多様化する子どもの学びに対するニーズに応え、「子どもの様々な『自分の好き』を称賛し応援できる居場所づくり」をコンセプトとしたスクール展開、セミナー、親子カフェ等を展

開。令和6年度は、令和7年春以降のスクール開講に向けたテスト稼働期として、スクールの説明会や体験プログラムを実施した。

■ **VS. : 体験学習施設 5 (ネクストイノベーションミュージアム)**

新しい文化装置として様々な文化と先進的な技術等を組合せ、新しい体験を提供する展示等の企画を実施。特定のテーマやコレクションを持たず、自主・外部ともに多様な展示を行い、梅田やうめきた公園に足を運ぶことの少ない方が訪れるきっかけとなり、多様な来園者の獲得につながった。

カフェでは、季節ごとの限定メニューに加え、展示にあわせたコラボメニューも提供し、展示との相乗効果を生んでいた。

<令和6年度の展示・企画>

イベント名	開催日	主催
VS. OPENING EXHIBITION “Continuum Resonance 連続する共鳴”(真鍋大度 新作個展)	9月6日(金)～ 10月14日(月祝)	VS.
吉田ユニ展 YUNI YOSHIDA "PLAYING CARDS"	11月1日(金)～ 12月5日(木)	CCC、ガスアズインターフェイス、VS.
東京喰種 EX. TOKYO GHOUL EXPOSITION	12月14日(土)～29日(日)	株式会社ソニー・ミュージックソリューションズ
VS. SOUND EXPERIENCE	1月28日(火)	VS.
たてものがね まちめがね展 宇宙から虫まで、縮尺で考える建築の見方 created by TAKENAKA CORPORATION	2月7日(金)～24日(月祝)	株式会社竹中工務店
安藤忠雄展   青春	3月20日(木祝)～ 7月21日(月祝)	VS. 共催: 安藤忠雄建築展実行委員会

■ **THE JACKSON GARDEN : 便益施設 1 (パーティーレストラン)**

自然豊かな公園の環境を活かし、「ゆとり」や「くつろぎ」を感じられるサービス提供・施設運営を実施し、通常営業時には、店内やテラス席で公園の景観に囲まれながらのアフタヌーンティー営業が人気であり、ゆっくりと公園での滞在を楽しみたい方を中心に利用された。また、パーティー・結婚式や企業の懇親会等のビジネス利用といった貸切利用にも対応し、公園のみどりの中でユニークな体験の提供、来園者の利便性の向上につながった。

■ **TALKS cafe & bar : 便益施設 2 (大屋根カフェ・レストラン棟)**

「Farm to table」をコンセプトに、フレッシュでオーガニックな食材を使った季節のメニューやテイクアウト商品、ベジタリアン向け料理等、すべての方が集い楽しむことができ、公園のみどりとも親和性の高いメニュー提供・施設運営を行った。

また、MMOの自主事業「公園施設プログラム」として、施設の外構部を利用したイベントも実施し、公園の賑わい創出や多様な方が活躍できる場づくりに寄与した。

■ **ロートハートスクエアうめきた：大屋根イベントスペース**

公園の象徴的な大屋根がかかったフレキシブルに利用できる全天候型の屋外イベント広場として、令和6年度は自主・外部あわせて計19件のイベントで利用された。

音楽ライブ・マルシェ・展示等の多種多様な規模・内容のイベントを受け入れ、まちのブランディングに寄与した。また、芝生広場を一体的に活用したイベントも複数実施され、公園の一体的な賑わい創出に大きくつながった。イベントを実施していない日常時には、誰でも利用可能な椅子・テーブルを設置し、広場として開放した。飲食・交流・遊び・仕事等の幅広い用途で利用され、来園者の憩いのスペースとして機能していた。

<主な利用実績>

イベント名	開催日	主催
Good Hawaii 2024	10月12日(土)～13日(日)	Good Hawaii 実行委員会
Osaka Metro presents 吹奏楽フェスティバル 2024	10月18日(金)	大阪市高速電気軌道株式会社
BAYCREW'S FESTIVAL OSAKA 2024	10月26日(土)～27日(日)	株式会社バイクルーズ
うめきた おさんぽフェス あそんだ〜れ 2024	11月3日(日)	グラングリーン大阪 ショップ&レストラン
パナソニック うめきた Sports Day	11月8日(金)～9日(土)	パナソニックグループ
CROWN STYLE CARAVAN -THE LIMITED- in OSAKA	11月16日(土)～17日(日)	トヨタ自動車株式会社
おおさか脱炭素アプリプロジェクト	2月8日(土)	大阪府
Louis Vuitton SS25 WOMEN'S TRUNK SHOW	2月21日(金)～24日(月祝)	ルイ・ヴィトン ジャパン株式会社

■ **公園管理センター・SIK eatery：管理施設**

施設2階の公園管理センターでは、公園の利用案内、一般園地の利活用調整・対応、園内の安全対応、拾得物・残置物・迷子対応等、公園の管理運営に係る業務推進を実施した。

施設1階のカフェでは、時間帯ごとにカフェ、レストラン、バーと、多様な来園者のニーズに対応した飲食提供を行った。テラス席と店内の一部座席はペット同伴可能とし、ペットとともに来園した方々に人気であった。また、テイクアウト用のフード・ドリンクにあわせて敷物・テーブルを貸し出すピクニックセットも提供し、多くの利用者が芝生広場等で公園の空間と飲食を楽しみ、公園の魅力向上・満足度向上につながるサービス提供を行った。

## 8. 次年度へ向けた課題及び目標

### (1) 目的事業

#### ■ 芝生広場における「高質な芝生の維持管理」と「賑わいのための利活用」の両立

芝生広場は、うめきた公園を象徴する空間として「高質な芝生の維持管理（＝魅せる芝）」と「賑わう空間づくりのためのプレイスメイキング・イベント等の利活用（＝使う芝）」の両立を目指し、維持管理に取り組んでいる。

令和6年度は、日常開放を担保しつつ、高質な芝生の育成・維持に必要な養生期間の確保とイベントでの利活用による賑わい創出とのバランスを試行してきた。引き続き、美しい芝生を保つための日常養生（＝芝生広場の閉鎖）や高頻度の芝刈り等の作業を実施することに加え、芝生の損傷を抑えるための以下のような取組みを行う。

- ① 公園利用ルールの設定・周知
- ② 特定の箇所に踏圧が集中しないような来園者の動線コントロール
- ③ イベント時の芝生保護

#### ■ 公園利用ルールの周知・啓発

誰もが安全かつ快適に利用できる公園をつくるため、丁寧な来園者とのコミュニケーションや案内サイン・ホームページ・SNS等での情報発信により、引き続き、公園利用ルールの周知・啓発に取り組んでいく。

### (2) 自主事業

#### ■ 参加型プログラムやMIDORI CLUBにおけるコミュニティ形成

主に「うめきた PUBLIC SCOOP」において、令和7年度も引き続き、多様な参加者ニーズに応えるプログラムの提供を行うとともに、公園施設テナントや周辺地域の方とのネットワークを深めていく。

また、令和6年度に「うめきた PUBLIC SCOOP」を通じて蓄積してきた市民活動のニーズや参加者との繋がりを活かし、「MIDORI CLUB」の本格的な活動開始を目指す。

#### ■ 丁寧な情報発信の実施

公園に設置する案内サインやホームページ・SNS等の様々なツールを併用し、誰にとってもわかりやすい情報発信に引き続き取り組む。特に、芝生広場の開放状況や、園内および公園施設でのイベント情報等は、来園者の利便性向上にも繋がる情報であるため、事前告知やイベント実施時の現地表示等を重点的に行っていく。

### (3) 設置許可施設の運営にかかる事業

#### ■ 設置許可施設における魅力向上事業との連携

引き続き、設置許可施設における魅力向上事業の実施主体であるグラングリーン大阪開発事業者と連携し、公園施設で行っているアクティビティやサービスの公園へのにじみ出しを支援し、公園の日常利用促進・賑わい形成に取り組んでいく。